

特集 教えて義務教育学校②

Q どこにつくるのですか？

旧中央小学校（平成26年3月閉校）跡地で、現在、地域交流センターと町民体育館がある場所に、新しい学校を建設します。

Q どうして、旧中央小学校跡地につくることにしたのですか？

町の中心市街地にあり、通学環境としてのメリットが大きいことや、津波や洪水浸水想定区域外であること、旧校舎を活用して必要な施設整備が可能な広さを有する点などから、快適な学習環境の提供と、地域の拠点化、経済性の点から総合的に判断してきました。

Q 今の建物をこわして、新しくつくりかえるのですか？

旧中央小学校は、昭和50年に建設された古い建物ですが、耐震性の調査結果も踏まえ、整備手法は、既存建物のリノベーション（※）と増築により、9学年に対応した学習環境を確保することが可能と判断しました。なお、調査結果では、新たに校舎・体育館を新築するよりも、事業費が削減できるとされており。

▶新築の場合 約67億円

▶リノベーションと増築の場合 約50億円

※事業費はR3.12時点の算出

リノベーションとは？

古くなった建物や空間を、利用可能な状態に回復させ、現代にあった機能を持たせるという意味です。

①改修前



②工事中



基礎や柱などは残します。

③改修後



写真は、黒松内町役場庁舎の改修工事です。築50年以上の建物が新しく生まれ変わりました。増築部分には防災センターが併設されております。